

旅費請求書の記入例

次のとおり旅行した場合の旅費を計算してください。
なお、用務は研修会への出席とします。

旅行期間：9月14日（木）～9月15日（金）　2日1泊	
出発地：学校（最寄駅：七戸十和田駅）	
用務地：筑波大学附属小学校（最寄駅：茗荷谷駅　所在地：東京都文京区）	
帰着地：自宅（最寄駅：七戸十和田駅）	
通勤手当認定状況：四輪自動車（片道13.6km）	
路程：9月14日（木）	
学校→10.3km（私用自動車）→七戸十和田駅→（はやぶさ）→東京駅→（東京メトロ）→茗荷谷駅	
→（徒歩）→筑波大学附属小学校	
9月15日（金）	
筑波大学附属小学校→（徒歩）→茗荷谷駅→（東京メトロ）→東京駅→（はやぶさ）→七戸十和田駅	
→14.2km（私用自動車）→自宅	

参考：下記の金額は往復割引、乗継割引、最繁忙期割増、繁忙期割増、閑散期割引の適用前のもの。

七戸十和田駅～東京駅（はやぶさ）　距離　668.0km　運賃　10,010円　急行料金　6,800円

東京駅～茗荷谷駅（東京メトロ）　距離　5.7km　運賃　180円

備考	私用自動車使用
	通勤手当認定状況：四輪自動車（片道13.6km）

（旅費額計算欄）											
月日	出　発　地	経　由　地	到　着　地	鉄　道　賃			車　賃		その他 (G)	摘　要	
				路　程 キロメートル	運　賃 (C) 円	急行料金 (D) 円	定　額 (E) 円	実費額 (F) 円			
9/14	学校	七戸十和田駅 東京駅		668.0	9,000	6,600	10.3			往復割引・閑散期割引	
		茗荷谷駅	筑波大学 附属小学校	5.7	180					徒歩	
9/15	筑波大学 附属小学校	茗荷谷駅		5.7	180					徒歩	
		東京駅 七戸十和田駅	自宅	668.0	9,000	7,000	14.2 -13.6			往復割引・繁忙期割増 通勤手当相当分	
					①						
								②			
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)		宿　泊　料 (A)		旅　行　雑　費 (B)			キロメートル			
1	円		夜	円	日	円					
1	47,610		1	13,000	2	2,400		10.9			
2	⑤			④		③	18,360	13,600	円		
3								250			

①鉄道賃

鉄道賃は「路程」に利用区間の距離を、「運賃（C）」に運賃を、「急行料金（D）」に特急料金を記入します。

今回の場合、鉄道を利用している区間は七戸十和田駅～東京駅と東京駅～茗荷谷駅の2つとなります。

七戸十和田駅～東京駅間は距離が668.0km、運賃10,010円、急行料金が6,800円と

なっていますが、往復割引の適用条件を満たしているので運賃は9,000円となります。

急行料金は9月14日（木）は閑散期であるため6,600円、

9月15日（金）は繁忙期であるため7,000円となります。

往復割引、閑散期割引、繁忙期割増が適用されているため、適用した割引等を右側の摘要欄に記入します。

東京駅～茗荷谷駅間は急行料金や適用される割引等はないので、距離と運賃をそのまま記入します。

最後に一番下の欄に運賃と急行料金の合計金額を記入します。

②車賃（私用自動車、バス、タクシーなど）

車賃は定額の車賃で支給となる場合は、利用した交通用具ごとの距離と、

通勤手当との調整により減じる距離を「定額（E）」に記入します。

今回車賃が支給される交通用具は私用自動車のみですので、学校→七戸十和田駅間の

距離（10.3km）と、七戸十和田駅→自宅間の（14.2km）を記入します。

また、学校発・自宅着の旅行となっているので、2日目の旅行行程距離から

片道分の通勤手当認定距離分（13.6km）を減じます。

通勤手当との調整をした場合は、摘要欄に「通勤手当相当分」と記入します。

1日目（10.3km）と2日目（14.2km－13.6km＝0.6km）の合計距離の10.9kmを
下の欄上部に記入します。

計算した結果、車賃は250円となるため、一番下の欄に記入します。

また、私用自動車使用の承認を受けた場合は、備考欄に「私用自動車使用」、
自宅発又は自宅着の旅行の場合は通勤手当の認定状況を記入する必要があるため、忘れずに記入ください。

※車賃が路線バスや借り上げバスなど実費額で支給となる場合は、「実費額（F）」に実費額を記入します。

今回は実費額での支給はないので空欄となります。

③旅行雑費

旅行雑費が支給される場合、日数と金額を記入します。

今回は県外旅行のため1日につき1,200円、2日の旅行となるので2,400円となります。

④宿泊料

宿泊料が支給される場合、泊数と金額を記入します。

今回は1泊しており、支給金額は用務地が甲地方のため13,000円となります。

⑤旅費の総額

旅費の総額を記入します。

演習問題① 通勤調整

次のとおり旅行した場合の旅費を計算してください。なお、用務は会議への出席とします。

旅行期間：7月14日（金） 1日0泊

出発地：三八小学校

用務地：青森県総合学校教育センター（所在地：青森県青森市）

帰着地：自宅

通勤手当認定状況：四輪自動車（片道45.3km）

路程：三八小学校→85.7km（私用自動車）→青森県総合学校教育センター→38.5km（私用自動車）→自宅

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P9～11、34

講義資料：P3（4）、P4（7）

旅費請求に係る事務処理について（令和4年2月22日付け青三教第1941号）資料3の9（1）、（2）

- ヒント・帰着地が自宅のため、通勤調整に注意する。
- 通勤調整があった場合の旅行雑費の算定に注意する。

備考	
----	--

（旅費額計算欄）

月日	出 発 地	経 由 地	到 着 地	鉄 道 賃			車 賃		その他 (G)	摘 要
				路 程 キロメ ートル	運 賃 (C) 円	急行料金 (D) 円	定 額 (E) 円	実費額 (F) 円		
7/14	三八小学校		青森県総合学校教 育センター							
	青森県総合学校教 育センター		自宅							
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)	宿 泊 料 (A)	旅 行 雑 費 (B)		円	円	キロメ ートル	円	円	
1	円	夜 円	日	円						
2							円			
3										

演習問題② 公共交通機関利用

次のとおり旅行した場合の旅費を計算してください。
なお、用務は会議への出席とします。

旅行期間：7月20日（木） 1日0泊

出発地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

用務地：青森県総合社会教育センター（利用駅※1：青森駅 所在地：青森県青森市）

帰着地：自宅（最寄駅：八戸駅）

通勤手当認定状況：四輪自動車（片道4.3km）

路程：三八小学校→12.7 km（私用自動車）→八戸駅→（はやぶさ）→新青森駅→（奥羽本線）→青森駅

→5. 2 k m (タクシー※2) →青森県総合社会教育センター

青森県総合社会教育センター→5. 2km (タクシー※2) →青森駅→(奥羽本線) →新青森駅

→ (はやぶさ) → 八戸駅 → 8. 2 km (私用自動車) → 自宅

※1 用務地の最寄駅は筒井駅（青い森鉄道）であるが、校長判断により新幹線（八戸駅～新青森駅間）を利用。

※2 自己都合による利用（自己負担あり）

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P9～11、16、34、40

講義資料 P 1 ~ 4

旅費請求に係る事務処理について（令和４年２月２２日付け青三教第１９４１号）資料２の５（５）、資料３の９（１）、（２）、資料４の１（３）

ヒント・帰着地が自宅のため、通勤調整に注意する。

- ・車賃の計算の端数処理に注意する。
- ・自己都合でのタクシー利用に係る車賃の支給可否に注意する。
- ・新幹線の急行料金の支給額に注意する。
- ・旅行雑費の算定に注意する。

備考	
----	--

(旅費額計算欄)

[illegible]

演習問題③ 宿泊を伴う旅行の通勤調整

次のとおり旅行した場合の旅費を計算してください。
なお、用務は会議への出席とします。

旅行期間：８月９日（水）～８月１０日（木）　２日１泊
出発地：自宅（最寄駅：八戸駅）
用務地：ホテルＡ（最寄駅：弘前駅　所在地：青森県弘前市）
帰着地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）
通勤手当認定状況：四輪自動車（片道１３．９km）
路程：８月９日（水）
自宅→８．２km（私用自動車）→八戸駅→（はやぶさ）→新青森駅→（特急つがる※）→弘前駅→（徒歩）→ホテルＡ
８月１０日（木）
ホテルＡ→（徒歩）→弘前駅→（奥羽本線）→新青森駅→（はやぶさ）→八戸駅 →１１．７km（私用自動車）→学校

※　公務上必要であると認められ、往路の弘前～新青森間は特急つがるを利用。

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P12、40

講義資料 P 1 ~ 4、7 ~ 8

旅費請求に係る事務処理について（令和４年２月２２日付け青三教第１９４１号）資料３の９（１）、（２）

ヒント・出発地が自宅のため、通勤調整に注意する。

- ・最繁忙期・繁忙期・閑散期・通常期による指定席の料金への影響に注意する。
- ・往路は新幹線から在来線の特急・急行列車に乗り継いでいるので、料金に注意する。
- ・旅行雑費の支給漏れに注意する。
- ・宿泊料の支給漏れに注意する。

備考	
----	--

(旅費額計算欄)

[illegible]

演習問題④ 宿泊調整(穴埋め形式全12問)

次のとおり旅行した場合の旅費を計算してください。
なお、用務は対外運動競技の生徒引率とします。

旅行期間：9月3日（日）～9月4日（月） 2日1泊

出発地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

競技会場：横浜スタジアム（最寄駅：関内駅 所在地：神奈川県横浜市）

宿泊地：ホテルB（所在地：神奈川県横浜市 一泊朝食付9,500円※夕食はついていない）

※開催要項で主催者側が指定したホテルB以外への宿泊を禁じている。

帰着地：三八小学校（最寄駅：八戸駅）

路程：9月3日（日）

学校→（公用車）→八戸駅→（はやぶさ）→東京駅→（東海道本線）→横浜駅→（根岸線）→関内駅→（徒歩）→横浜スタジアム→（徒歩）→ホテルB

9月4日（月）

ホテルB→（徒歩）→横浜スタジアム→（徒歩）→関内駅→（根岸線）→横浜駅→（東海道本線）→東京駅→（はやぶさ）→八戸駅→（公用車）→学校

参考：旅費関係質疑応答集（平成31年4月）P24

講義資料P 3～4、7～8

旅費請求に係る事務処理について（令和４年２月２２日付け青三教第１９４１号） 資料３の９（３）

ヒント・宿泊場所指定の際の、宿泊料支給について注意する。

- ・最繁忙期・繁忙期・閑散期・通常期による指定席の料金への影響に注意する。
- ・路程が往復同一区間かつ片道の営業キロが601 km以上である場合の鉄道の運賃算定について注意する。
- ・引率用務のため宿泊先も用務地となる

備考	<p>公用車使用</p> <p>職員等の旅費及び費用弁償に関する条例の運用第3 1 条関係第2項第2号により宿泊指定のため宿泊料を① 円に調整。（宿泊代② 円＋夕食代として③ 円）</p> <p>④ により公用車及び無料送迎バス利用区間に係る車賃は支給しない。</p>
----	--

(旅費額計算欄)

月日	出 発 地	経 由 地	到 着 地	鉄 道 賃			車 賃		その他 (G)	摘 要
				路 程	運 賃 (C)	急行料金 (D)	定 額 (E)	実費額 (F)		
9/3	学校	八戸駅 東京駅		631.9 キロメートル	⑤ 円	⑥ 円	キロメートル	円	円	⑦ 公用車
		横浜駅 関内駅	横浜スタジアム	28.8 3.0						徒歩
	横浜スタジアム		ホテルB							徒歩
9/4	ホテルB		横浜スタジアム							徒歩
/	横浜スタジアム	関内駅 横浜駅		3.0 28.8	⑤	⑧				徒歩 ⑨
/		東京駅 八戸駅	学校	631.9						⑨ 公用車
区分	計 (A+B+C+D+E+F+G)	宿 泊 料 (A)	旅 行 雑 費 (B)		円	円	キロメートル	円	円	
1	円 44,400	夜 1	円 ①	日 2	円 ⑫		0			
2						⑩	円	⑪		
3							0			